東京農業大学オホーツクキャンパス 学術情報課程年報2010

博物館と学芸員

を目指す





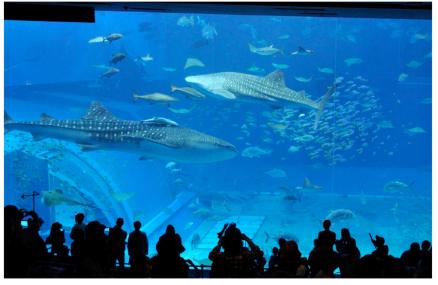








水族館は感動の場所 左上から右下へ:新江ノ島水族館(2点) 名古屋港水族館、茨城県大洗水族館アクア ワールド、京急油壺マリンパーク、 アクアマリンふくしま、沖縄美ら海水族館



東京農業大学学術情報課程 (オホーツクキャンパス)

2 名が新たに博物館の世界で活躍する。今年度の卒業生1名が水族館で、既卒者1名が地方博物館で働くことになった。新規採用となった学生は、釣りガイドの経験を持ち、いろいろな形で生きものとふれあう楽しみを手助けしてきた。多面的な楽しみを提供する水族館のこころみに最適な人物だったのだろう。もうひとりはすでに2008年から臨時職員として勤めだし、本課程で資格取得後、学芸員として正職員に採用された。オホーツクキャンパスの学術情報課程にとって、たいへんによろこばしいできごとであった。

多様な職員が現在の博物館では求められている。かつての博物館の職員は、近代博物館の誕生からの伝統である研究学芸員と事務職員という組み合わせであった。現在の欧米では、博物館で働く専門職員の種類は数十以上があり、その価値が広く認められている。一方、日本の場合、国家資格は学芸員だけで、職制としての研究員が加わる程度である。資料の保管や展示、教育や広報の担当者はそれらしい名称や目新しいカタカナ職名を名乗っているが、根拠希薄な泡沫稼業、いわゆる高学歴ワーキングプアと呼ばれる仲間である。

社会的にはこれらの職種は認知されつつある。日本を代表する大型館や博物館に関係の深い大学が独自資格を発給することも始まっている。これらが市民権を得るかどうかは、国家ではなく社会が認めることがらである。これからは、国家や省庁の資格制度に依存するのではなく、時代に応じた配役を博物館や関係者が育てていくことになるだろう。だが、新たな舞台ができるまで、まだまだ時間を必要とする。現在の若者は、時代と時代の狭間に巣立っていくのである。では、どうすればよいのか。

自主独立の気概を持つ。学位や資格を掲げ、技術や能力を誇っていても、そこには踊る舞台がない。高級店で値札を付けて並べていても買い手は来ない。みずから図面を引き、舞台を建てるか、行商に歩いていくより道はない。水も漏らさぬ緻密さながら、じつは世の中すき間だらけである。世界を知り経験を積めば自然とそれが見えてくる。この国は一枚岩では決してない。上を向くもの横のくぼみ、動く場所や手掛かりはどこかにある。一様な閉塞感は空気が装う見せかけである。だからこそ、みずから道を切り開いていってほしい。そして必要とあればキャンパスはいつでも君を歓迎する。大学とは卒業生との関係を一生続けていく存在なのだから。

博物館情報学研究室・嘱託准教授 字仁義和(うに・よしかず)

平成22年度東京農業大学学術情報課程(オホーツクキャンパス)経過報告

1. 開講科目

科目名 単位数 開講年次 担当教員 教科書

教育学概論 1 1年後期 井上正道 小澤周三編 1998『教育学キーワード』(集中講義)

博物館概論 2 1年後期 宇仁義和 オリジナルプリント

博物館資料論 2 2年前期 宇仁義和 国立科学博物館編 2003『標本学』

生涯学習概論 1 2年後期 宇仁義和 オリジナルプリント

博物館情報論 1 2年後期 宇仁義和 波多江潤子 2007『新詳細DTP基礎改訂版』

博物館経営論 1 3年前期 宇仁義和 オリジナルプリント

視聴覚教育メディア論 1 3年前期 宇仁義和 吉見俊哉 2004『メディア文化論』

博物館実習 3・4年通年 宇仁義和 オリジナルプリント (集中講義)

2. 館園見学

学年	見学施設	分野	設置者・博物館法による区分
1年	博物館網走監獄	建築・歴史	私立・登録
1年	北海道立北方民族博物館	民族・考古	公立・登録
2年	網走市立美術館	美術館	公立・登録
2年	足寄動物化石博物館	自然史	公立・類似
2年	環境省阿寒湖畔エコミュージアムセンター	自然系施設	国立・類似
2年	釧路市こども遊学館	科学館・子ども博物	勿館 公立・相当
3年	旭川市博物館	民族・自然史	公立・登録
3年	小樽水族館	水族館	私立・相当
3年	サッポロビール博物館	企業博物館	私立・類似
3年	北海道大学総合博物館	大学博物館	国立・類似
3年	北海道大学植物園・博物館	植物園・自然史	国立・相当
3年	北海道開拓記念館	総合	公立・類似







足寄動物化石博物館

3. 実習とレポート課題

1) 札幌館園見学(8月24-26日)

上述の札幌周辺の博物館を見学した。今年度は初年度とおなじ2泊3日とし、新たに旭川市博物館を見学 した。札幌では、教員の引率による見学者と自由に2館以上を見学する組とに分かれて実習を行なった。

2) 梱包実習(6月12日)

本年度も日本通運美術品事業部から専門家 2 名(東京 1 名、札幌 1 名)を講師として招致し、学生会館 1 階のホールで実施した。積込み訓練は、美術品専用車の内部を簡易的に再現したセットを予定していたが、回送となった精密機械輸送車で実施した。

3) 校内実習(5-7月)

3年生の講義空き時間に実技講習を行なった。学部共通の時間が確保できないため、受講者の多い生物生産学科とアクアバイオ学科の学生にあわせ、おなじ課題を2回実施した。

- ・資料の取扱い 梱包実習の事前指導として、貴重品の持ち方・受け渡し方、陶器・金属器・漆器などの取扱い、白手袋の心得、薄葉紙などの梱包素材やテープ類の名称と使用法などを学んだ。
- ・ひもの結び方 本結び・もやい結び・巻結びを練習した。本結びでは大方の学生が縦結びになった。
- ・カメラと撮影 撮影台と照明スタンドを利用した立体資料の撮影を練習した。三脚を立てること自体が新鮮な体験という学生も多かった。一眼レフを所有あるいは普段から使用している学生はいなかった。作成した標本については、コピースタンドを利用した撮影も行なった。
- ・押し葉標本の作製 生物生産学科向けに学内散策路「ファイントレール」の自生植物を利用した押し葉標本を作製した。内容は、植物と生息環境の撮影、図鑑を使った同定、自然乾燥と新聞紙の交換、台紙への貼付、ラベルの記載などである。受講者全員が押し葉標本作製は初めてだった。
- ・貝殻標本の作製 アクアバイオ学科向けに小清水海岸で採取した貝殻標本を作製した。内容は押し葉標本 と同様であるが、オホーツク海産貝類を掲載した小型図鑑がほとんどなく、インターネットで公開されてい る知床自然遺産関係の調査報告書を利用するなど、同定にはやや苦労した。
- ・パネルの作成 「ハレパネ」にA5程度の図を貼付けカッターで切断、各辺を45度にそぎ落とす練習をした。カッターの歯の切断や交換方法を知らない学生は少数であった。
- ・大型プリンタの使い方 HP社製A1ロール紙プリンタでの出力について、教員の実演を見学した。



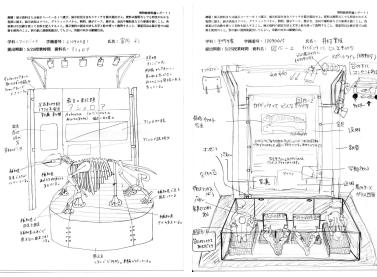
パネルの作成(45度に切れるかな)



ひもの結び方 (みなさん縦結び)

4) レポート課題

- ・博物館概論 冬休み中の見学館の紹介
- ・博物館資料論 無声映像資料の内容記載、 展示状況のスケッチ (右図)
- ・生涯学習概論 生涯学習社会における博物 館の機能と役割
- ・博物館経営論 自分が考えた博物館:基本 構想・基本計画・主要資料のグラフィック
- ・博物館実習 札幌館園見学:出張報告所・ 入館リーフレット・宣伝チラシ(下図)



足寄動物化石博物館の展示状況





チラシ:小樽水族館、札幌時計台





入館リーフレット:サッポロビール博物館

4. 館務実習(館園実習)

本年度の実習生は36名(3年生24名・4年生12名)、受入先は北海道6館20名、埼玉県1館2名、東京都2館3名、神奈川県2館6名、和歌山県1館1名、鹿児島県1館1名、沖縄県1館3名であった。お忙しいなか、実習を行われた館園にお礼申し上げます。

学籍番号	氏名	実習実施時期	実習先			
○生物生産学科 3年生5名・4年生6名 計11名						
18080000	男子学生	2010.8.14-8.27	美幌博物館			
18080000	女子学生	2010.8.30-9.10	よこはま動物園ズーラシア			
18080000	女子学生	2010.8.14-8.27	美幌博物館			
18080000	男子学生	2010.9.20-9.30	東京農業大学厚木キャンパス植物園			
18080000	男子学生	2010.9.20-9.30	東京農業大学厚木キャンパス植物園			
18070000	女子学生	2010.11.16-26	沖縄美ら海水族館			
18070000	男子学生	2010.12.1-11	東京農業大学「食と農」の博物館			
18070000	女子学生	2010.9.12-9.22	東京農業大学厚木キャンパス植物園			
18070000	男子学生	2010.9.12-9.22	東京農業大学厚木キャンパス植物園			
18070000	女子学生	2011.2.1-2.6	北海道立北方民族博物館			
18070000	男子学生	2011.2.2-2.12	串本海中公園センター			
○アクアバイオ学科 3年生18名・4年生5名 計23名						
21080000	男子学生	2010.8.2-8.8	奄美文化財団原野農芸博物館			
21080000	男子学生	2010.8.16-8.29	さいたま水族館			
21080000	女子学生	2010.7.28-8.7	沖縄美ら海水族館			
21080000	男子学生	2010.10.15-10.25	標津サーモン科学館			
21080000	男子学生	2010.8.3-8.13	標津サーモン科学館			
21080000	男子学生	2010.11.4-11.14	標津サーモン科学館			
21080000	男子学生	2010.8.28-9.7	標津サーモン科学館			
21080000	男子学生	2010.8.3-8.13	標津サーモン科学館			
21080000	男子学生	2010.11.4-11.14	標津サーモン科学館			
21080000	男子学生	2010.8.7-8.16	足寄動物化石博物館			
21080000	男子学生	2010.8.16-8.29	さいたま水族館			
21080000	男子学生	2010.9.1-9.10	斜里町立知床博物館			
21080000	男子学生	2010.10.18-10.31	オホーツクとっかりセンター			
21080000	男子学生	2010.9.1-9.10	斜里町立知床博物館			
21080000	男子学生	2010.12.10-12.19	東京農業大学「食と農」の博物館			
21080000	男子学生	2010.8.28-9.7	標津サーモン科学館			
21080000	女子学生	2010.7.28-8.7	沖縄美ら海水族館			
21080000	女子学生	2010.9.12-9.22	東京農業大学厚木キャンパス植物園			
21070000	女子学生	2010.6.9-6.18	国立科学博物館			

21070000 男子学生 2010.10.25-11.4 標津サーモン科学館 21070000 男子学生 2010.9.7-9.17 標津サーモン科学館 21070000 男子学生 2010.9.7-9.17 標津サーモン科学館 21070000 男子学生 2010.10.25-11.4 標津サーモン科学館

○食品科学科 3年生1名

19080000 女子学生 2010.8.9-8.17 網走市立美術館

○産業経営学科 4年生1名

20070000 男子学生 2011.2.1-2.6 北海道立北方民族博物館

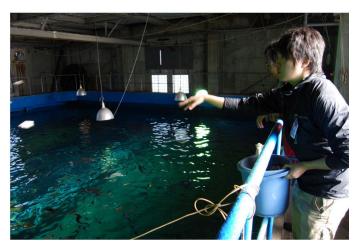












左:美幌博物館、沖縄美ら海水族館、標津サーモン科学館、右:さいたま水族館、斜里町立知床博物館、串本海中公園センター

5. 年間カレンダー

4月 8日	新入生対象オリエンテーション (体育館)
4月12日	前期開講科目授業開始
4月21日	第1回課程委員会(第二会議室)
5月11日	受講希望者向け説明会(2-204教室)
5月14日	受講希望者小論文提出締切
5月14日	全国大学博物館学講座協議会全国委員会(國學院大學:東京都渋谷区)に出席
5月11·18日	網走市立美術館「子どもの絵画展」見学(2年生)
5月18日	受講許可者揭示
5月22日	足寄動物化石博物館見学:展示室解説および化石レプリカ作成(2年生)
5月25日	受講許可者への納付書配布 (2-204教室)
6月 4日	受講料振込期限
6月12日	梱包実習 (学生会館ホール)
7月26日	前期開講科目授業終了
8月24-26日	札幌館園見学旅行(3年生)
9月28日	後期開講科目授業開始
10月20日	博物館網走監獄見学(1年生)
10月22-23日	全国大学博物館学講座協議会東日本部会に参加(神奈川大学横浜キャンパス)
11月 6日	阿寒湖畔エコミュージアムセンターおよび釧路市こども遊学館見学 (2年生)
11月18日	北海道立北方民族博物館見学(1年生)
1月24日	後期開講科目授業終了
2月23日	第2回課程委員会(第二会議室)

【博物館などへの採用】

· 平成22年度卒業生

生物生産学科 動物資源管理学研究室 男子学生 串本海中公園センター 2011・4月新採用

・科目等履修生(平成14年度卒業)

生物生産学科 動物バイオテクノロジー研究室 男子学生 美幌博物館 2010・7月正職員採用

東京農業大学オホーツクキャンパス 学術情報課程・博物館情報学研究室 平成23年(2011)3月 099-2493網走市八坂196

Tel: 0152-48-3857 Fax: 0152-48-2766